

2020年度東京都アーチェリー協会定例総会次第

とき：2020年5月20日(水)

* 参集時の日程を表記しています

1. 会長あいさつ
2. 議案第1号 2019年度東京都アーチェリー協会事業報告
3. 議案第2号 2019年度東京都アーチェリー協会決算認定について
同会計監査報告
4. 議案第3号 2020年度東京都アーチェリー協会事業計画(案)
5. 議案第4号 2020年度東京都アーチェリー協会予算(案)

— 評議員へのお願い —

本年度の総会は時節柄、資料配付～ご審議～評決までを在宅にてお願いしております。方法が変わりましても、皆様のご質問・ご意見が活発に交わされることが望まれるところです。多くの皆様のご協力を宜しく申し上げます。

- | | |
|-------------------------------|--------------|
| ◎資料送付（各協会理事宛） | 5月15日(金) |
| ◎質問・意見の提出期限 | 5月23日(土) 17時 |
| →別紙「質問・意見記入用紙」にてご提出お願い申し上げます。 | |
| ◎評決書の提出期限 | 5月27日(水) 17時 |
| →別紙「評決用紙」にてご提出お願い申し上げます。 | |
| ◎結果の公表【都ア協 HP 掲載】 | 5月30日(土) 予定 |

— 留意事項 —

- ① ご多忙のところ恐縮ではございますが、集計の都合上、評決書の提出期限をお守り頂きますようお願いいたします。
- ② 期限までにご提出頂けなかった場合、全ての議案にご賛成として取り扱わせて頂く事をご承知おき下さい。
- ③ 結果の公表においては、各評議員の評決の賛成・反対の詳細については公表いたしません。

— 文書の提出先 —

東京都アーチェリー協会事務局

Mail アドレス toakyo_jim2019@yahoo.co.jp

以上



ご挨拶

東京都アーチェリー協会

会長 保坂 三蔵

東京都アーチェリー協会の2020年度総会を開催するにあたり、評議員及び会員諸氏に対しまして、一言ご挨拶を申し上げます。

2020年度のスタートは、国難ともいえる事態に遭遇し、通常であれば親しく皆様と同席の上での議案の上程と、真摯なご審議を賜り、新たな年度を迎えることができるのですが、このようにメールによるやり取りになってしまいましたことを大変残念に思っております。

また、多くの国民が待望のオリンピック・パラリンピックも会期が1年延長となり、スポーツ界にとっても先が見通せない状況に焦燥感を禁じ得ない状況にあります。私は、明けない夜はないものと信じております。この重苦しい状況が解けた折には、各地の射場において笑顔で射線を共にしようではありませんか。

そのためにも、今は兎に角、ご自身の命を守る、ご家族の安全を守るために、新型コロナウイルス(COVID-19)への感染をどうしても避けていただきたいと思えます。従いまして、当協会と致しましても、国や東京都、或いは全日本アーチェリー連盟からの情報や指示を適時勘案しながら、活動を継続してまいる所存です。

幸いにも私どもの組織は、私が知る中でも大変にオープンに議論を尽くしながら、組織の運営や事業の精選を、協会の理事会が中心になって行って参っております。この誰も経験のない環境の中で、会員1千人を超す組織の長として、理事会をリードしなければならない松村理事長のご心労は、想像を越えるものがあります。どうか、こういう時だからこそ、各位の英知とご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げ、新年度のスタートにおけるご挨拶とさせていただきます。祈、健康

令和2年5月20日

2020 年度
東京都アーチェリー協会定例総会資料集

東京都アーチェリー協会

総括

- ✓ 事故の撲滅、安心・安全な協会運営に向け、理事会・常務理事会において研究・協議を重ねた。 総
- ✓ 各部会主体で行われた専門委員の積極的な人選・専任により協会運営が円滑に行うことができた。 総
- ✓ TOKYO2020 オリンピック・パラリンピック大会会場が、今後の都ア協活動拠点として使用可能なよう、連絡調整にあたった。 総
- ✓ 都ア協ホームページを開設し、ホームページ運営委員を中心に各部会の意見を聞きながらより活用しやすいホームページへ改良を続けている。 総・競
- ✓ 迅速に競技会成績を発表するため、WAで採用している電子集計システムi@nseo(イアンセオ)導入を検討、3度の導入実験を経て、東京インドアオープン2020より正式導入をした。 審
- ✓ フィールド担当ブロックの固定化により審判業務の偏りが生じているため、ブロック枠を超えた公募制を試行した。 審
- ✓ 地域推進事業は、ジュニア講習会・小中学生大会と効果が見られる。トップアスリート事業の選手の期内的成長・活躍はあるが、長期育成での定着率に課題を感じる。 普
- ✓ ブロック主管の公認競技会の運営は、地元協会の協力によりターゲット3会場、フィールド会場の確保が整い、大会運営は順調に推移した。 競
- ✓ 熱中症対策として、7月から9月までを夏季期間とし、参加者には帽子と水筒の持参を義務とした。同期間の大会数を削減した。 競
- ✓ 各協会の努力により25区市に達し、都民大会女子競技が正式種目となり、初代クイーンの覇を競った。 競
- ✓ 都民大会、都T&F選手権大会、競技会の午前・午後分散開催等の各協会・選手から要望を受け、試行、検討・協議を継続した。 競
- ✓ 関東ブロック大会前週に本番を想定した合宿を実施。 強
- ✓ 茨城国体は成年男子と少年女子の2種別が出場。少年女子は8位入賞となり、昨年の少年女子のみ出場からは一歩前進となった。 強
- ✓ トップアスリート発掘育成事業を強化策に結び付けるよう、普及・育成部会と共同実施を継続した。 強

・部会別報告

部会	活動報告
<p>総務部会 (別紙 1)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 定例総会の開催 ✓ 理事会、常務理事会の開催 ✓ 各種関係会議等への出席 ✓ 全ア連登録事務、スターバッジ申請の受付 ✓ 全ア連、都体協、東京都関係書類の配信 ✓ 役員、理事、専門委員への傷害・賠償保険への加入と関係手続 ✓ 大会参加者への傷害保険への加入と関係手続 ✓ 都ア協ホームページ運営開始
<p>審判部会 (別紙 2)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 各種講習会の実施(新規 2・3 級養成、審判員フォローアップ講習) ✓ 審判員の派遣(全国研修会、茨城国体、高体連、関東学連、東身ア協) ✓ 都ア協直轄競技会での審判業務(都民大会、都 F&T 選手権他) ✓ 夢の島アーチェリー場の視察
<p>普及・育成部会 (別紙 3)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ジュニア育成事業の受託(4 事業) <ul style="list-style-type: none"> ・ 都内 5 地区でのジュニア初心者教室、小中学生大会の実施 ほか ✓ 東京都トップアスリート発掘育成事業の受託(3 事業) <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 10 期生専門、第 11 期生体験、第 8 期生フォロープログラムの実施
<p>競技部会 (別紙 4～5)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 公認競技会会場の確保(地元ア協の協力によるアウトドア 3 会場、フィールド会場の確保の実現、インドア会場確保への取組強化) ✓ 全ア連公認競技会(各ブロック主管)の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ アウトドアターゲット大会のエントリー処理、審判、集計業務 ・ フィールド大会の受付、審判、集計業務 ✓ 都ア協直轄競技会の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ 都民体育大会、都 T & F 選手権大会、インドア大会 ✓ 都民大会女子競技正式種目の実施 ✓ 盛夏競技会への事故防止の強化 ✓ 都ア協HPの積極的活用
<p>強化部会 (別紙 6)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 国体候補選手強化事業は 7 回実施(うち合宿 2 回、遠征試合 2 回) ✓ ジュニア特別強化事業は 1 回実施(うち合宿 1 回) ✓ 目標とした国体全種別出場は未達成 ✓ 関東ブロック大会で少年女子 2 位、少年男子 6 位、成年女子 4 位、成年男子 3 位となり、少年女子と成年男子の 2 種別が本国体出場 ✓ 茨城国体では少年女子が 8 位入賞、成年男子は 18 位

◎総務部会

1 定例総会の開催

2019年5月22日(水) 渋谷区スポーツセンター会議室にて

- ・2018年度事業報告・決算
- ・2019・2020年度役員の選出
- ・2019年度事業計画・予算 ほか

2 理事会の開催

- ・理事会 5/8・6/12・7/10・10/9・2020/1/8 計5回
- ・常務理事会 2019/4/3~2020/3/4 計7回

3 関係団体会議への出席(主なもの)

- ・全ア連関係 6/9(社員総会) 11/30(全国事務局長会議)
- ・関東ア連関係 8/18(代表者会議) 2020/2/11(加盟団体定例役員総会)
- ・都体協関係 2020/1/14(幹部中央研修会)

4 全ア連・都ア協登録人数 2019年度 (高体連は除く)

	都ア協のみ	全ア連まで	小計	増減	参考2018年度
一般	169	632	801	-14	815
指導者	0	64	64	+19	45
キャデット	46	151	197	+34	163
合計	215	847	1,062	+39	1,023

5 スターバッジ申請状況 2019年度

	銅	銀	金	赤	白	紫	小計
RC 1440ラウンド							0
CP 1440ラウンド							0
インドアRC	6	8	2				16
インドアCP			3	1	1		5
フィールドRC	2	3	1	/			6
フィールドCP		2					2
フィールドBB	1						1

	ホワイト	ブラック	ブルー	レッド	ゴールド	パープル	小計
RC 70mラウンド	16	14	7		1		38
CP 50mラウンド	1	2	4		2		9

グリーン(安全)	65	キャデット	赤	黄	申請総合計(参考2018年度) 142個(204個)
再発行	0		0	0	

6 安全確保

都ア協 全役員・理事・専門委員に対し、スポーツ安全保険の加入を継続実施した。

7 都ア協ホームページ

2019年4月に開設し、ホームページ運営委員会を中心に各部会の意見を聞きながらより活用しやすいホームページへ改良を続けてきた。

◎審判部会

1 講習会

(1) 新規 2 級・3 級審判員講習会

2019 年 2 月 24 日 渋谷区スポーツセンターにて一般会員・学連対象に開催、2 級 3 名、3 級 35 名が受講した。

(2) 審判員フォローアップ講習会

①2019 年 9 月 22 日《第 1 回》 光が丘公園弓道場にて開催 3 名が受講

②2020 年 1 月 26 日《第 2 回》 住友金属鉦山アリーナ青梅 中止

2 派遣・視察事業

(1) 全国指導者・審判ルール研修会の参加

11 月 9～10 日 全ア連主催 於：鹿児島県鹿児島市 1 名

(2) いきいき茨城ゆめ国体

10 月 3 日～7 日 茨城県つくば市 2 名

(3) 関東地区フィールド選手権大会

10 月 19 日～20 日 千葉県佐倉市 1 名

(5) 関東高等学校アーチェリー選抜大会

11 月 17 日 夢の島アーチェリー場 5 名

(6) 関東学連の要請に基づく、1 級審判員の派遣、及び講習会講師の派遣

①関東学連フィールド大会（6 月 21 日～23 日 花のやま FA）

②インカレターゲット大会予選、本選（8 月 20～21 日 埼玉県はらっパーク宮代）

③フロンティアカップ大会（9 月 10 日 埼玉県はらっパーク宮代）

④高柳杯大会（11 月 9 日 埼玉県はらっパーク宮代）

⑤関東学連インドア個人選手権大会（12 月 19～20 日 駒沢屋内球技場）

⑥関東学連フィールド選手向け実地講習会（5 月 24～26 日）

⑦関東学連フィールド役員向け講習会（2020 年 2 月 24 日）

(7) 東身ア協（審判員の派遣）

第 20 回東京都障害者スポーツ大会（5 月 19 日 東京都障害者総合スポーツセンター洋弓場） 4 名

(8) 夢の島アーチェリー場（視察）

11 月 16 日 関東高等学校アーチェリー選抜大会 11 名

3 直轄競技会での審判業務

(1) 第 72 回都民体育大会（5 月 19 日、26 日 光が丘公園）

(2) 2019 年度東京都フィールド選手権大会（7 月 28 日 花のやま FA）

(3) 2019 年度東京都ターゲット選手権大会（9 月 16 日 駒沢第一球技場）

(4) 第 12 回東京都小学生・中学生大会（9 月 22 日 光が丘公園）

(5) 東京インドアオープン 2020（2020 年 2 月 2～3 日 駒沢屋内球技場）

◎普及・育成部会

1 ジュニア育成事業(東京都、(公財)東京都体育協会助成事業)

事業1 ジュニア初心者教室(普及啓発事業)

小中高校生への競技の普及と将来の競技人口の増加を目指すため、教室を実施
6月～11月の間に、5会場(墨田区、江戸川区、豊島区、文京区、町田市)にて開催。

参加者 112名(延べ568名)。小学生 58名、中学生 45名、高校生 9名

事業2 ジュニア大会(発掘育成事業)

第12回東京都小学生・中学生アーチェリー大会の開催

9月22日 於：都立光が丘公園弓道場

参加 15団体、計 97名 小学生 14名、中学生 83名

小学生 18m×18m—10名、30m×30m—4名

中学生 18m×18m—25名、中学生 30m×30m—37名、中学生 50m×30m—21名

事業3 ジュニア合同練習会(発掘育成事業)

普段は各地区で練習するジュニアが一堂に会し、強化部会による基礎・指導、及び
個人戦記録会、団体戦体験を通じて互いに切磋琢磨した。

1月12日、2月2日の計2回 於：都立第四商業高等学校

参加者 34名 小学生 3名、中学生 13名、高校生 18名

事業4 ジュニア指導者講習会(指導者養成事業)

ジュニア対象の指導員に、指導員としての知識・技量を養うことを目的とする。

2月2日 於：都立第四商業高等学校。講師：種部浩司氏、小野寺長久氏

6団体から合計11名が参加。

世田谷区(2)、練馬区(4)、豊島区(1)、町田市(1)、八王子(1)、杉並区(2)

2 東京都トップアスリート発掘育成事業(東京都、(公財)東京都体育協会の助成事業)

(1) 第10期生専門プログラム(アーチェリー競技選択者への指導)

5月4日～12月22日に計21回の合同練習会を実施(天候と会場都合で中止2回)

於：都立第四商業高校・江戸川区総合体育館アーチェリー場・光が丘公園弓道場

参加者 女子4名

第12回東京都小・中学生大会及び2019年度東ブロックインドア大会に出場

(2) 第11期生体験プログラム(アーチェリーの適性を確認するための体験射会)

1回目9月23日、2回目12月1日 於：江戸川区総合体育館アーチェリー場

参加者1回目(男子22名、女子16名)2回目(男子10名、女子13名)

(3) フォロープログラム(帯同コーチの派遣)

8期生1名 令和元年度 関東高等学校アーチェリー大会

(6月7、8日 渋川市総合公園 陸上競技場)

8期生1名 第38回関東高等学校アーチェリー選抜大会

(11月16、17日 夢の島公園アーチェリー場)

◎競技部会

1 公認競技会会場の確保

- (1) 会場地地元ア協の協力により、駒沢第一球技場、光が丘・小金井都立公園弓道場、花のやま FAC の予約申請等を行い、2019 年度の会場確保が可能となった。
- (2) インドア会場確保の窮状に関して
 - ① 都室内アーチェリー選手権大会は会場が確保できず、止む無く中止とした。
 - ② 駒沢オリンピック公園では、全国規模の大会以外の会場確保が非常に難しくなった。
 - ③ 次期会場候補として、葛飾区・奥戸スポーツセンターの確保に向け視察し、利用申請を行う。
 - ④ 会場候補地の打診を継続した。

2 全ア連公認競技会(ブロック主管)の運営

- (1) 東西南北ブロック主管によるアウトドアターゲット大会(22 試合*)、フィールド大会(8 試合)を主催した。 *TST 記録会 1 試合を含みます。
- (2) 駒沢第一での競技再開に伴い、ブロック間の役割分担の不均衡は解消したが、フィールド役員の偏りの解消に向け、ブロック枠を超えた公募制を試行した。

3 直轄競技会の運営等

(1) 大会運営(開催順)

- ① 第 72 回都民体育大会(5 月 19 日、26 日 光が丘) *女子競技が正式種目となる。
- ② 2019 年度東京都フィールドアーチェリー選手権大会(7 月 28 日 花のやま)
- ③ 2019 年度東京都ターゲットアーチェリー選手権大会(9 月 16 日 駒沢第一)
- ④ 東京インドアオープン 2020(2020 年 2 月 15~16 日(駒沢屋内))

(2) 新たな取り組み

- ① 都民大会女子競技が各区市の取り組みにより正式種目化が実現した。
- ② 都民大会の 2 日間開催への各地区からの要望に対して、協議を行った。
- ③ 盛夏の競技会数の削減と熱中症対策(帽子・補給水持参の義務化、救護室・氷・電解水の確保)を実施した。
- ④ 都 T 選手権のオリンピックラウンド化に伴い、既存常設会場での 1 日開催には予選の選手数を絞る事が必要となるため、夢の島射場での実施に向け協議を行った。
- ⑤ 懸案であった午前・午後 2 部制の競技会運営を駒沢第一において計 2 回試行したが、設営等の選手負担のみが課題となった。

4 都ア協ホームページの積極的活用

新設の HP を積極的に活用し、競技会情報を発信した。今後の掲載内容については、各方面の意見を取り入れ修正していきたい。

◎競技部会

2019年度 東京都アーチェリー協会主催大会 参加者数

	アウトドア		フィールド		インドア		都民大会	
	試合数	参加者数	試合数	参加者数	試合数	参加者数	男子	女子
2016年度(H28)	24試合	2,020名	9試合	293名	2試合	1,099名		
2017年度(H29)	22試合	1,781名	7試合	244名	3試合	1,031名	29チーム	20チーム
2018年度(H30)	23試合	1,836名	9試合	※297名	2試合	1,028名	29チーム	26チーム
2019年度(R1)	26試合	1,881名	9試合	299名	1試合	511名	28チーム	25チーム

※関東含む

アウトドアアーチェリーラウンド競技会

No.	公認	開催日	種目	大会名	会場	参加人数
1	★	19/04/14	70m,C50m	2019年度東京都春季小金井大会	小金井	85
2	★	19/04/28	50・30m	2019年度東京都50m・30m大会	駒沢	50
3	★	19/04/28	70m,C50m	2019年度東京都春季光が丘大会	光が丘	95
4	★	19/05/04	70m,C50m	2019年度東京都春季駒沢大会	駒沢	77
5	★	19/05/05	900	2019年度東京都900ラウンド大会	小金井	47
6	★	19/05/11	70m,C50m	2019年度東京都70m・50mラウンド小金井大会	小金井	89
7		19/05/19	オリンピック(30m)	第72回都民体育大会 第1日目(予選)	光が丘	148
8		19/05/26	オリンピック(30m)	第72回都民体育大会 第2日目(イリミネーション～ファイナル)	光が丘	148
9	★	19/06/01	70m,C50m	2019年度関東大会予選会	小金井	62
10	★	19/06/09	70m	2019年度国体予選会(国体参加有資格者のみ)	駒沢	83
11	★	19/06/23	70m,C50m	2019年度東京都年齢別大会	光が丘	110
12	★★	19/07/07	70m(2回)	2019年度国体最終予選会	小金井	48
13	★	19/07/14	C50m,50・30m	第1回CP50mラウンド大会&RC50m・30mラウンド大会	駒沢	67
14	★	19/07/14	70m	国体第1回記録会(国体選考選手のみ)	小金井	19
15	★	19/07/21	70m,C50m	2019年度東京都夏季光が丘大会	光が丘	73
16	★	19/08/04	70m,C50m	2019年度東京都夏季小金井大会	小金井	103
17		19/08/11	30m,18m,12m	2019年度第1回TST記録会	江戸川	29
18	★	19/08/18	70m,C50m	2019年度東京都夏季駒沢大会	駒沢	54
19	★	19/09/08	70m,C50m	2019年度東京都秋季小金井大会	小金井	87
20	★	19/09/16	オリンピック	2019年度東京都ターゲットアーチェリー選手権大会	駒沢	50
21	★	19/09/22	50・30m	第10回東京都小学生・中学生オープン大会	光が丘	97
22	★	19/10/05	70m,C50m	2019年度東京都70m・50mラウンド小金井大会	小金井	76
23	★	19/10/27	900	2019年度東京都マスターズ大会	光が丘	78
24	★	19/11/03	70m,C50m	2019年度会長杯大会	小金井	65
25	★	19/11/17	C50m,50・30m	第2回CP50mラウンド大会&RC50m・30mラウンド大会	駒沢	57
26	★	20/03/15	70m,C50m	2019年度スプリングカップ光が丘大会	光が丘	55
合計						1,952 【1,836】

2018年度

フィールドアーチェリーラウンド競技会

No.	公認	開催日	種目	大会名	会場	参加人数
1	★	19/04/07	フィールド	2019年度第1回東京都フィールド大会	花のやま	42
2	★	19/05/03	フィールド	2019年度第2回東京都フィールド大会	花のやま	45
3	★	19/06/30	フィールド	2019年度第3回東京都フィールド大会	花のやま	27
4	★	19/07/28	F世界選手権	2019年度東京都フィールドアーチェリー選手権大会	花のやま	33
5	★	19/08/11	フィールド	2019年度第4回東京都フィールド大会	花のやま	40
6	★	19/10/06	フィールド	2019年度第5回東京都フィールド大会	花のやま	33
7	★	19/11/04	フィールド	2019年度第6回東京都フィールド大会	花のやま	36
8	★	20/01/12	フィールド	2019年度第7回東京都フィールド大会	花のやま	31
9	★	20/03/01	フィールド	2019年度第8回東京都フィールド大会	花のやま	39
合計						326 【228】

2018年度

インドアアーチェリーラウンド競技会

No.	公認	開催日	種目	大会名	会場	参加人数
1	★	20/2/15,16	18m	東京インドアオープン2020	駒沢屋内球技場	556
合計						556 【1,028】

2018年度

2019年度 競技力向上事業実施報告書

国体候補選手強化

競技名	アーチェリー				種目		
事業番号 1	種別 ※該当に●印	● 成年男子/男子	● 成年女子/女子	● 少年男子	● 少年女子	対象人数(実数)	
	実施方法	() 合 宿		月 日 ~ 月 日 (泊 日)		監督	4 名
	実施期日	(●) 通 い		7 月 14 日 (1 日間)		コーチ	7 名
	※該当に●印	*宿泊を伴う対外試合(※)を含む		※合宿中の対外試合の有無について ① 大会参加 有 ・ 無 (大会名:) ② 他県等との強化試合 有 ・ 無		選手	12 名
	実施会場	小金井公園、光が丘公園		宿泊施設		補充	14 名
	所在地	東京都		所在地		特別指導者	1 名
	科目	支出金額(円)	分担金額(円)	分担対象経費 分担対象内訳		計	38 名
	1 謝金	180,000	180,000	大会役員5千×2、専任スタッフ7千×20、特別講師3万		個人領収書	
	2 交通費						
	3 宿泊費						
4 食糧栄養費							
5 競技用消耗品費	33,065	22,429	ドリンク、クーラーボックス		1-5-1、1-5-2		
6 使用料・借上料	71,970	71,970	射場代、レンタカー		1-6-1、1-6-2		
7 通信運搬費	1,172	1,172	FAX、レターパック、郵送費		1-7-1		
8 事務雑費	20,170	20,170	コピー、プリンターインク、バインダー等		1-8-1~3		
9 その他	648	648	振込手数料		1-9-1		
合計	307,025	296,389					
事業番号 2	種別 ※該当に●印	● 成年男子/男子	● 成年女子/女子	● 少年男子	● 少年女子	対象人数(実数)	
	実施方法	(●) 合 宿		7 月 14 日 ~ 7 月 15 日 (1 泊 2 日)		監督	2 名
	実施期日	() 通 い		月 日 (日間)		コーチ	名
	※該当に●印	*宿泊を伴う対外試合(※)を含む		※合宿中の対外試合の有無について ① 大会参加 (有) ・ 無 (大会名: 第15回彰の国まごころ国体記念アーチェリー大会(島村一郎杯)) ② 他県等との強化試合 有 ・ 無		選手	6 名
	実施会場	はらっパーク宮代		宿泊施設		補充	名
	所在地	埼玉県		所在地		特別指導者	名
	科目	支出金額(円)	分担金額(円)	分担対象経費 分担対象内訳		計	8 名
	1 謝金	28,000	28,000	スタッフ7千円×4		個人	
	2 交通費	11,746	11,746	東武動物公園(はらっパーク)		個人	
	3 宿泊費	66,600	66,600	8室@8,325		2-3-1	
4 食糧栄養費	13,600	13,600	16食@850		2-4-1		
5 競技用消耗品費							
6 使用料・借上料	55,203	55,203	レンタカー、高速代		2-6-1		
7 通信運搬費							
8 事務雑費							
9 その他	12,432	12,432	参加費6名@2000、振込手数料		2-9-1、2-9-2		
合計	187,581	187,581					
事業番号 3	種別 ※該当に●印	● 成年男子/男子	● 成年女子/女子	● 少年男子	● 少年女子	対象人数(実数)	
	実施方法	(●) 合 宿		7 月 19 日 ~ 7 月 21 日 (2 泊 3 日)		監督	4 名
	実施期日	() 通 い		月 日 (日間)		コーチ	6 名
	※該当に●印	*宿泊を伴う対外試合(※)を含む		※合宿中の対外試合の有無について ① 大会参加 有 ・ (無) (大会名:) ② 他県等との強化試合 有 ・ 無		選手	12 名
	実施会場	民宿はらの家グラウンド		宿泊施設		補充	13 名
	所在地	山梨県南都留郡忍野村		所在地		特別指導者	名
	科目	支出金額(円)	分担金額(円)	分担対象経費 分担対象内訳		計	35 名
	1 謝金	217,000	217,000	スタッフ7,000円×31		個人	
	2 交通費	266,670	266,670			3-2-1、3-2-2	
	3 宿泊費	438,460	438,460	別添領収書に内訳記載		3-3-1	
4 食糧栄養費	156,000	156,000	別添領収書に内訳記載		個人、3-4-1		
5 競技用消耗品費	30,507	30,507	的紙、ドリンク		3-5-1		
6 使用料・借上料	59,670	59,670	グラウンド代、タクシー代		3-6-1、3-6-2		
7 通信運搬費	4,705	4,705	郵便、競技用具運搬費		個人、3-7-1		
8 事務雑費							
9 その他	1,134	1,134	振込手数料		3-9-1~3		
合計	1,174,146	1,174,146					

2019年度 競技力向上事業実施報告書

国体候補選手強化

競技名	アーチェリー				種目			
事業番号 4	種別 ※該当に●印	● 成年男子/男子	● 成年女子/女子	● 少年男子	● 少年女子	対象人数(実数)		
	実施方法 実施期日 ※該当に●印	(●) 合宿 *宿泊を伴う対外試合(※)を含む	8月17日～8月18日 (1泊2日) ※合宿中の対外試合の有無について ①大会参加 有・無 (大会名:) ②他県等との強化試合 有・無		監督	4名		
	実施会場 所在地	光が丘公園 東京都練馬区		宿泊施設 所在地	ホテルカデンツァ光が丘 東京都練馬区		コーチ	6名
	科目	支出金額(円)	分担金額(円)	分担対象経費 分担対象内訳	領収書 NO.			
	1 謝金	112,000	112,000	スタッフ7,000円×16	個人			
	2 交通費							
	3 宿泊費	225,200	160,000	13,200円×12、16,700円×4	4-3-1			
	4 食糧栄養費							
	5 競技用消耗品費	14,471	14,471	的紙、ドリンク	4-5-1			
	6 使用料・借上料	61,990	61,990	射場代、タクシー代	4-6-1、4-6-2			
7 通信運搬費	100	100	FAX代	4-7-1				
8 事務雑費	300	300	コピー代	4-8-1				
9 その他	702	702	振込手数料	4-9-1				
合計	414,763	349,563						
特別指導者				計	35名			
種別 ※該当に●印	● 成年男子/男子	● 成年女子/女子	● 少年男子	● 少年女子	対象人数(実数)			
実施方法 実施期日 ※該当に●印	(●) 合宿 *宿泊を伴う対外試合(※)を含む	9月13日～9月15日 (2泊3日) ※合宿中の対外試合の有無について ①大会参加 有・無 (大会名: 第3回 ISPS HANDA CUPアーチェリー大会) ②他県等との強化試合 有・無		監督	1名			
実施会場 所在地	岡崎中央公園 愛知県岡崎市高隆寺町字峠1番地		宿泊施設 所在地	岡崎セントラルホテル 愛知県岡崎市明大寺町耳取34		コーチ	1名	
科目	支出金額(円)	分担金額(円)	分担対象経費 分担対象内訳	領収書 NO.				
1 謝金	42,000	42,000	スタッフ7,000円×6	個人				
2 交通費	243,300	243,300		5-2-1				
3 宿泊費	280,000	280,000	14名×2泊@10,000	5-3-1				
4 食糧栄養費	33,960	33,960	サブリ	個人、5-4-1				
5 競技用消耗品費	5,600	5,600	ドリンク	5-5-1				
6 使用料・借上料	39,030	39,030	タクシー代	5-6-1				
7 通信運搬費	132	132	FAX代、郵便代	5-7-1				
8 事務雑費								
9 その他	61,296	61,296	参加費、振込手数料	5-9-1～3				
合計	705,318	705,318						
特別指導者				計	14名			

2019年度 競技力向上事業実施報告書

ジュニア

競技名	アーチェリー		種目				
事業番号 (1)	種別 ※該当に●印		男子	女子	対象人数(実数)		
	実施方法 実施期日 ※該当に●印 (複数不可)	(●) 合宿 *宿泊を伴う対外試合 (※) を含む	11月3日～11月4日 (1泊2日) ※合宿中の対外試合の有無について ① 大会参加 有・無 (大会名:) ② 他県等との強化試合 有・無			監督 2名 コーチ 1名 選手 12名 特別指導者 名 計 15名	
	() 通い		月 日 (日間)	月 日 (日間)	月 日 (日間)		
	実施会場 所在地	栃木県立烏山高等学校 栃木県那須烏山市		宿泊施設 所在地	元湯 東家 栃木県那須郡那珂川町		
	科目	支出金額(円)	分担金対象経費 分担金対象内訳				領収書 NO.
	支出経費	1 謝金	42,000	42,000	7000円×3名×2日		
		2 交通費	96,420	96,420			①-1、①-2
		3 宿泊費	140,420	140,000	10,030円×14名×1泊		②
		4 食糧栄養費	9,800	9,800	弁当代15名分		③
		5 競技用消耗品費	2,255	2,255	ドリンク代等		③
6 使用料・借上料		58,892	58,892	レンタカー、ガソリン代		④	
7 通信運搬費		240	240	郵便、FAX		⑤	
8 事務雑費		220	220	封筒		⑤	
9 その他		1,600	1,600	振込手数料・日本旅行取扱料金		①-1、②、⑤	
合計	351,847	351,427					

2019年度 成績

種別	関東ブロック大会	本大会
総合	—	天皇杯 21 位、皇后杯 14 位
成年男子	3 位	18 位
成年女子	4 位	—
少年男子	6 位	—
少年女子	2 位	8 位

以 上

議案第2号 2019年度東京都アーチェリー協会収支決算の認定について

上記の議案について、別添決算書により報告し、認定を求めます。

2020年5月20日

東京都アーチェリー協会会長 保坂 三蔵

東京都アーチェリー協会会長 保坂 三蔵 様

◎東京都アーチェリー協会収支決算に関する監査報告

この度、2019年度の会計決算書の監査をしたところ、会計帳簿等の記載並びに、証拠書類等の記載事項に誤りがなく、この決算書類は、2020年3月31日をもって終了する会計年度の事業収支を適正に表示しているものと認めます。

2020年4月30日

東京都アーチェリー協会

監事 福嶋 球琳男

監事 岡安 俊典

2020年4月30日

東京都アーチェリー協会
会長 保坂三蔵 殿

会計監査報告書

この度、2019年度会計決算書の監査をしたところ、会計帳簿の記載並びに、証拠書類等の記載事項に誤りがなく、上記決算書類は2020年3月31日をもって終了する会計年度の事業収支を適正に表示しているものと認める。

東京都アーチェリー協会

監事 福嶋球琳男 

監事 岡安俊典 

2019年度決算書(一般会計)
自2019年4月1日 至2020年3月31日

東京都アーチェリー協会
(単位 円)

収入の部			項目	支出の部		
対比	決算	予算		予算	決算	対比
15,000	465,000	450,000	分担金	232,000	232,000	
19,500	5,019,500	5,000,000	登録料	3,200,000	3,182,400	△17,600
			賛助会費	130,000	130,000	
171,000	171,000		寄付金			
			補助金	430,000	567,938	137,938
205,500	5,655,500	5,450,000	計	3,992,000	4,112,338	120,338
			事業費			
△155,500	4,244,500	4,400,000	記録会等参加費	1,000,000	833,000	△167,000
			的代	250,000	297,854	47,854
22,150	172,150	150,000	会場費	1,150,000	846,800	△303,200
			畳代	400,000	344,300	△55,700
8,234	8,234		役員手当	1,000,000	1,251,400	251,400
			賞品代	250,000	263,201	13,201
10,000	25,000	15,000	保険料	300,000	252,380	△47,620
9,800	289,800	280,000	備品費	300,000	580,675	280,675
△105,316	4,739,684	4,845,000	その他雑費	400,000	312,205	△87,795
			公認料	90,000	105,000	15,000
			都民大会	350,000	311,006	△38,994
△1,200,000		1,200,000	記録会等計	5,490,000	5,397,821	△92,179
△60,500	1,539,500	1,600,000	都室内選手権	950,000		△950,000
△1,260,500	1,539,500	2,800,000	東京インドアオープン	1,100,000	1,143,749	43,749
			インドア計	2,050,000	1,143,749	△906,251
382,000	1,292,000	910,000	フィールド	910,000	1,130,600	220,600
△19,000	81,000	100,000	関東フィールド	100,000	81,000	△19,000
363,000	1,373,000	1,010,000	フィールド計	1,010,000	1,211,600	201,600
2,000	52,000	50,000	関東ターゲット大会	50,000	65,000	15,000
	1,500,000	1,500,000	ジュニア育成地域推進	1,500,000	1,500,000	
△76,654	1,227,346	1,304,000	トップアスリート発掘育成	1,304,000	1,227,346	△76,654
			スポーツ指導員養成講座			
			視察費用	200,000		△200,000
△250,000		250,000	研修会参加費	100,000	16,000	△84,000
△1,327,470	10,431,530	11,759,000	祝勝会	550,000		△550,000
			事業費計	12,254,000	10,561,516	△1,692,484
			一般運営費			
			旅費交通費	500,000	391,439	△108,561
			消耗品費	200,000	167,331	△32,669
			通信費	80,000	49,173	△30,827
			印刷費	200,000	98,927	△101,073
			交際費	100,000	42,000	△58,000
			慶弔費	100,000	11,446	△88,554
			会議費	80,000	284,784	204,784
			HP費用	500,000	104,640	△395,360
			雑費	100,000	34,270	△65,730
25,400	75,400	50,000	雑収入・雑支出	100,000	1,000	△99,000
△901	99	1,000	利息			
△240,100	159,900	400,000	公認審判員申請等	400,000	158,300	△241,700
			事務費	20,000	5,180	△14,820
			予備費	100,000		△100,000
△36,030	13,970	50,000	バッジ申請手数料			
△251,631	249,369	501,000	一般運営費計	2,480,000	1,348,490	△1,131,510
			特別会計へ繰入	1,297,960	1,297,960	
△1,373,601	16,336,399	17,710,000	当期合計	20,023,960	17,320,304	△2,703,656
1,330,055	△983,905	△2,313,960	当期繰越額			
	11,507,351	11,507,351	前期繰越額			
			次期繰越額	9,193,391	10,523,446	1,330,055
△1,373,601	27,843,750	29,217,351	合計	29,217,351	27,843,750	△1,373,601

特別会計(国体強化)

収入の部			項目	支出の部		
対比	決算	予算		予算	決算	対比
	202,040	202,040	前期繰越額			
32,000	202,000	170,000	予選会	300,000	227,486	△72,514
△447,003	2,762,997	3,210,000	競技力向上費	3,410,000	2,871,772	△538,228
△23,760	226,240	250,000	関東ブロック大会参加費	750,000	868,273	118,273
△552,960	447,040	1,000,000	国体参加費	1,300,000	1,002,099	△297,901
△2,083,844	416,156	2,500,000	ジュニア強化費	2,600,000	426,846	△2,173,154
△737,977	262,023	1,000,000	オリンピック候補選手支援	1,010,000	273,397	△736,603
	1,297,960	1,297,960	本会計繰入			
34	34		利息			
			予備費	260,000		△260,000
			次期繰越額		146,617	146,617
△3,813,510	5,816,490	9,630,000	国体計	9,630,000	5,816,490	△3,813,510

2019年度決算説明

【表の見方】

- ①上の大きな四角が一般会計、下の小さな四角が国体強化の特別会計になっています。
- ②表の真ん中が項目、その両外側が予算、さらにその外側が決算、その外側が予算と決算の差額 対比です。
- ③対比がマイナスの場合は、予算より少なかったことを表します。

【一般会計の概略】

- ①上の大きな四角の、下から4行目・5行目に当期の単年度収支が示されています。
- ②2019年度の収入総額は 16,336,399円、支出総額は 17,320,304円です。
差引しますと 983,905円の赤字です。
- ③2018年度からの繰越金は 11,507,351円でしたが、2020年度への繰越金は 10,523,446円に減りました。

【項目別説明】

予算と大きく違った項目を中心に、ご説明が必要な事項をご説明いたします。

登録料	僅かずつですが、年々増えています。
補助金の収入	予算には上げていませんでしたが、関東ア連から関東高校選抜大会の補助金(17万円)が支給されました。 支給されたのと同額を同大会の主管団体である都高体連に支出しています。 また、全ア連事務局長会議の交通費補助として1,000円が支給されました。
補助金の支出	都ア協推薦全ア連役員5名の会費(23万円)、国際大会出場補助が(@2万円×4名)、 都高体連主管の関東高校選抜の会場費(87,938円)です。
畳代の収入	関東学連インドア大会・東京インドア大会で使用した畳代金の二分の一を関東学連に負担いただきました。 通常は都室内選手権大会もありますので、三分の一を負担してもらっていますが、今年は都室内選手権が 開催できませんでしたので、二分の一負担になりました。
保険料の収入	2018年度の保険料の精算で、戻し入れがありました。
保険料の支出	傷害保険・賠償保険と執行役員・理事・専門委員を対象としたスポーツ保険の加入料です。
備品費の支出	イアンセオ関連で約50万円(528,275円)の支出がありました。
その他雑費	主に倉庫代です。
公認料の支出	予算より3大会分多かったのは、高体連2大会と東ブロックインドア大会です。
公認料の収入	予算より2大会分多かったのは、高体連2大会です。 新型コロナウイルスの影響で中止した公認大会の公認料が5,000円全ア連より返金される予定です。 返金されたら2020年度に計上します。
都室内選手権大会	開催できませんでした。
フィールド	収入支出とも年々減少していましたが、本年度は増加しました。 しかしながら、収益としては減少しています。
視察費用	国体の視察・応援を行う予定でしたが、中止しました
祝勝会	国体での優秀な成績を祝う予定でしたが、中止しました。
HP費用	都ア協HPを改修する経費を予算計上しましたが、サーバー保守料のみでした。
雑収入・雑誌出	バッジ販売、スタッフジャンパー・審判帽子の販売などです。
会議費	従来総会後懇親会等での会費収入と実費支払額の差額を補助金にしていたましたが、会議費の科目に 変更しました。
特別会計	特別会計は国体強化のための会計です。 年間150万円を計上しますが、前年度からの繰越金を差し引いて繰り入れています。

2020年度決算説明＜特別会計＞

特別会計(強化費用)の概略

強化の会計は以下の六つの事業に分かれておりそれぞれ都体協から交付金が支給されます。

- ①予選会、②競技力向上、③関東ブロック大会、④国体本大会、⑤競技力向上(ジュニア強化)、⑥オリンピック候補選手支援
- 交付金は謝金や交通費、宿泊費など使用できる範囲が定められているので
交付金で賚えない選手のユニフォームなどの費用を特別会計(150万円)から支出しています。

項目別説明(強化)

- ①予選会
都体協からの交付金12万円(毎年固定)と第一回予選会の参加費(1,000円)で
最終予選含めた2回の予選会の経費を賚う。毎年数万円の赤字ではあるが
多くの方に参加していただきたいので参加費は1,000円のまま。
- ③競技力向上
都体協からの交付金は過去3年間の国体の成績によって決定。
強化合宿や強化練習等の強化部会の主な事業はこの交付金により実施。
2017年の優勝により交付金が増加した為2018年度から実施している関東ブロック大会前の合宿を2019年度も実施。
都体協予算で賚えない保険や合宿時の自家用車の交通費等を特別会計で賚っている。
- ②関東ブロック大会
都体協からの交付金は交通費(JR運賃)と宿泊費。
大幅な赤字になっているのはユニフォーム代をここに計上していることと
関東ブロック大会、本国体の謝金は都体協からの交付金では賚えないため。
- ④国体本大会
都体協からの交付金は交通費(JR運賃)と宿泊費。
全種別出場を前提に予算計上しているが2019年度は成年男子、少年女子の2種別のみのお出場となった為
収入は予算から乖離している。
2019年度は選手・監督のほかに2名(運転手兼コーチと理事長代理)帯同した為、宿泊費、謝金の負担が増加。
- ⑤ジュニア強化
毎年固定で250万円を交付金を受領。
新型コロナウイルスの影響により3月に実施を予定していた九州への遠征(メイン事業)が中止となったため大幅に予算未消化。
- ⑥オリンピック候補選手支援
東京アスリートに認定された選手の遠征費用を負担する事業。
2019年度は台風の影響によりインカレフィールドが中止となったことや主力選手の引退等もあり大幅に予算未消化。

方針

- ✓ 過去の事故例等を教訓として、競技会のみならず、各区市協会(連盟)・所属高校の練習会場での事故撲滅に向けても、都ア協の果たすべき役割を認識して、再発防止、周知徹底活動等に更に尽力する。 総
- ✓ 引き続き、専門委員の積極的な人選と選任(各部会が主体で人選)を図り、協会運営に参画できる人材を育成する。 総
- ✓ 都ア協ホームページをより良いものとするよう各部会と協力して進める。 総・競
- ✓ 直轄事業、要請のある組織等への審判派遣を通じて、審判員実務の研鑽を積みたい。 審
- ✓ オリンピック会場の跡地活用に向けた意見交換等を引き続き行う。 審・競
- ✓ 4年に1度の公認審判員更新の事務手続きの実施 審
- ✓ 全ア連競技規則改訂に伴い、伝達講習会の実施 審
- ✓ 得点集計システム i@nseo(イアンセオ)の都ア協主催競技会での本格導入 審
- ✓ ジュニア育成の機運醸成に向け、助成事業の恩恵を最大限生かしたい。 普・強
- ✓ 普及・育成活動全般での安全意識向上のため、JSP0 公認アーチェリー指導員資格更新研修会を活用し、啓発活動を実施する。 普
- ✓ 夢の島射場の年間利用数に関して、全ア連及び学連・高体連との調整、独自にテスト大会を実施することで、利用環境の確認を行う。 競・審
- ✓ 都民大会の1日開催を実施し、参加地区の増強を図る。併せて、オリンピック後の夢の島射場での実施について検討する。 競
- ✓ 新たなインドア会場として、葛飾区ア協の尽力により奥戸スポーツセンター体育館を確保し、都室内選手権を実施する。併せて、更なる会場確保に向けた情報収集の取組みを継続する。 競
- ✓ 鹿児島国体に向けて、全種別での出場・入賞を目指す。今年度の関東地区出場枠は少年4、成年2。 強
- ✓ 強化部会に特別指導者を招聘し、帯同トレーナーとして国体強化選手のパフォーマンス向上、並びに選手に対するアスレチックリハビリテーション・コンディショニング等の技術の習得を目指す。 強
- ✓ 国体で十分に活躍できる選手の発掘・育成は、各種の助成事業等を活用(選手のみならず指導者育成も含め)し、強化部会だけでなく、都ア協全体での底上げを模索したい。 強・普
- ✓ オリンピック・パラリンピックの延期は決定したものの、引き続き、オリンピックレガシーの活用に向け、全ア連とともに情報の収集に尽力したい。 全部会

・部会別計画

部 会	実 施 計 画
総務部会	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 定例総会の開催 ✓ 理事会、常務理事会の開催 ✓ 各種関係会議等への出席 ✓ 全ア連登録事務、スターバッジ申請の受付 ✓ 全ア連、都体協、東京都関係書類の配信 ✓ 役員、理事、専門委員への傷害・賠償保険への加入と関係手続 ✓ 大会参加者への傷害保険の加入と関係手続 ✓ HP運営委員会による都ア協HPの運用と活用 ✓ 夢の島会場の活用計画
審判部会 (別紙7)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 審判講習会(新規2・3級、フォローアップ、ルール改訂伝達講習ほか) ✓ 派遣事業(全国講習、全日社会人F大会、関東学連、関東ア連ほか) ✓ 直轄大会での審判業務 ✓ 審判員資格更新登録 ✓ 夢の島射場の視察対応(全日T大会)
普及・育成部会 (別紙8)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ジュニア育成事業(普及啓発・発掘育成・指導者養成)の受託 ✓ 東京都トップアスリート発掘育成事業の受託 ✓ JSP0 公認アーチェリー指導員資格更新のための研修会の実施
競技部会 (別紙9)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 都ア協主催競技会の会場確保と円滑な運営のための調整 ✓ 新たなインドア会場での円滑な大会運営、更なる会場確保への情報収集 ✓ 都民大会1日開催の実施 ✓ 夢の島射場の利用について研究・協議
強化部会 (別紙10)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 国体候補選手強化事業の実施(7回予定) ✓ 上記により、鹿児島国体への全種別出場と入賞を目指す。 ✓ ジュニア特別強化事業の実施(2回予定) ✓ 帯同トレーナーによる選手へのパフォーマンス向上と指導法の習得 ✓ 強化の手法を選手のみにせず、指導者のレベルアップも模索する。

以上

◎審判部会

1 講習会

- (1) 新規 2 級審判員講習会
日時：2021 年 2 月
- (2) 新規 3 級審判員講習会
日時：2021 年 2 月
- (3) 競技規則改訂に伴う伝達講習会
日時：未定（9 月頃開催予定）
- (4) 審判員フォローアップ講習会
日時：未定 駒沢、光が丘、小金井で各 1 回
- (5) 得点集計システム i@nseo(イアンセオ)の講習会
日時：未定

2 派遣事業

- (1) 全国指導者・審判ルール研修会
8 月 29 日～30 日 三重県津市 同研修会に審判部会員を 1 名程度派遣する。
- (2) 全日本社会人フィールド選手権大会
9 月 26 日～27 日 群馬国際フィールドアーチェリー 審判員の派遣を行う。
- (3) 関東学連公認競技会
関東地区審判長からの依頼に応じ、1 級審判員の派遣を行う。
- (4) 関東ア連主催競技会
関東地区審判長からの依頼に応じ、審判員の派遣を行う。
- (5) 第 21 回東京都障害者スポーツ大会（東京都障害者スポーツ協会主催）
5 月 17 日 都障害者総合スポーツセンター洋弓場 同競技会に審判員を派遣する。

3 直轄競技会審判業務対応

- (1) 第 73 回都民体育大会（5 月 24 日 光が丘公園）
- (2) 第 13 回小学生・中学生オープン大会（10 月 25 日 光が丘公園）
- (3) 2020 年度東京都フィールド選手権大会（8 月 30 日 花のやま FA）
- (4) 2020 年度東京都ターゲット選手権大会（9 月 13 日 駒沢第一球技場）
- (5) 2020 年度東京都室内選手権大会（12 月 19～20 日 葛飾区奥戸体育館）
- (6) 東京インドアオープン 2021（2021 年 2 月 6～7 日 駒沢屋内球技場）

4 審判員更新登録

審判員資格更新登録の審査を 6 月に実施

5 夢の島アーチェリー場の視察

全日本ターゲット選手権大会（10 月 22 日）の設営時に視察員を 4～5 名程度派遣

◎普及・育成部会

1 ジュニア育成事業(東京都、(公財)東京都体育協会助成事業)

事業1 ジュニア初心者教室(普及啓発事業)

主に小中学生を対象にした初心者教室を実施し、アーチェリー競技の普及を図る。
実施主体は、各区市ア協に公募する。

事業2 ジュニア大会(発掘育成事業)

小・中学生対象の競技会を実施し、練習の成果を確認し、同世代アーチャーとの交流の場を提供する。併せて、選手の強化と育成、双方の場を目指す。

10月25日 於:都立光が丘公園弓道場

事業3 ジュニア合同練習会(発掘育成事業)

次の都代表を目指すジュニア層の発掘のための練習会の実施

1月、2月 各1回実施 強化目的の技術指導と団体戦の体験

事業4 ジュニア指導者講習会(指導者育成事業)

ジュニア指導者を対象の講習会を実施し、指導法と安全対策を協議する場を設ける。
2月に実施

2 東京都トップアスリート発掘育成事業(東京都、(公財)東京都体育協会の助成事業)

(1) 第11期生専門プログラム

アーチェリー競技を選択した男子3名、女子4名、計7名に対し、5月~12月の間に計23回の合同練習会を実施する。

東京都小中学生大会、及び年末のインドア大会への出場を目指す。

(2) 第12期生体験プログラム











9月22日、10月18日の計2回。江戸川区総合体育館アーチェリー場にて競技体験会を実施する。その際の評価をもとに第12期生の最終選考が行われる。

3 JSP0 公認アーチェリー指導員資格更新のための研修会

公認指導員の更新に必要な研修会を独自開催し、指導員の安全意識の向上を図る。

東京都アーチェリー協会 2020年度 競技予定 4/1版

2020年4月1日

公認	開催日	担当	集合時間	ラウンド	大会名	会場	申込締切日	申込開始日	参加申込先
★	4月5日(日)	南	9:00	フィールド	2020年度第1回東京都フィールド大会	花のやま	当日会場		当日会場
★	4月12日(日)	西	8:30	70m C50m	2020年度東京都春季小金井大会	小金井	注1) 4月5日	←の1ヶ月前	西ブロック
★	4月26日(日)	東・南	8:30	★50・30m 30m(72射)、18m(72射)	2020年度第1回東京都50m・30m・18m大会 (CP不可)	駒沢第一球技場	別紙通知	別紙通知	東ブロック
★	4月26日(日)	北	8:30	70m C50m	2020年度東京都春季光が丘大会	光が丘	4月12日	←の1ヶ月前	北ブロック
★	5月3日(日)	南	9:00	フィールド	2020年度第2回東京都フィールド大会	花のやま	当日会場		当日会場
★	5月4日(月祝)	東・南	8:30	70m C50m	2020年度東京都春季駒沢大会	駒沢第一球技場	4月20日	←の1ヶ月前	東ブロック
★	5月10日(日)	西	8:30	900	2020年度東京都900ラウンド大会 (フライト制)	小金井	4月26日	←の1ヶ月前	西ブロック
★	5月17日(日)	都	8:30	70m C50m	2020年度関東地区大会予選会	光が丘	別紙通知	別紙通知	別紙通知
	5月24日(日)	都	8:30	オリンピック(30m)	第73回都民体育大会	光が丘	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	6月7日(日)	東(強)	8:30	70m	2020年度東京都国体予選会 (国体参加有資格者のみ)	駒沢第一球技場	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	6月21日(日)	北	8:30	70m C50m	2020年度東京都年齢別大会	光が丘	6月7日	←の1ヶ月前	北ブロック
★	6月28日(日)	南	9:00	フィールド	2020年度第3回東京都フィールド大会	花のやま	当日会場		当日会場
★★	7月5日(日)	東(強)	8:30	70m(2回)	注2) 2020年度東京都国体最終予選会 午前の部・午後の部(国体参加有資格者のみ)  要熱中症対策	駒沢第一球技場	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	7月12日(日)	西	8:30	★50・30m 30m(72射)、18m(72射)	2020年度第2回東京都50m・30m・18m大会 (CP不可)  要熱中症対策	小金井	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	7月12日(日)	強	8:30	70m	2020年度東京都国体選手第1回記録会 (国体選考選手のみ)  要熱中症対策	駒沢第一球技場	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	7月26日(日)	南	9:00	フィールド	2020年度第4回東京都フィールド大会  要熱中症対策	花のやま	当日会場		当日会場
★	7月26日(日)	強	8:30	70m	2020年度東京都国体選手第2回記録会 (国体選考選手のみ)  要熱中症対策	山梨県忍野村	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	8月16日(日)	強	8:30	70m	2020年度東京都国体選手第3回記録会 (国体選考選手のみ)  要熱中症対策	光が丘	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	8月30日(日)	都	9:00	F世界選手権	2020年度東京都フィールドアーチェリー選手権大会  要熱中症対策	花のやま	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	9月6日(日)	西	8:30	70m C50m	2020年度東京都秋季小金井大会  要熱中症対策	小金井	8月23日	←の1ヶ月前	西ブロック
★	9月13日(日)	都	8:30	オリンピック コンパウンドマッチ	2020年度東京都ターゲットアーチェリー選手権大会  要熱中症対策	駒沢第一球技場	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	9月20日(日)	北	8:30	900	2020年度東京都マスターズ大会  要熱中症対策	光が丘	別紙通知	別紙通知	北ブロック
★	10月4日(日)	西	8:30	70m C50m	2020年度東京都70m・50mラウンド小金井大会	小金井	9月20日	←の1ヶ月前	西ブロック
★	10月10日(土)	東・南	8:30	70m C50m	2020年度東京都秋季駒沢大会	駒沢第一球技場	9月26日	←の1ヶ月前	東ブロック
★	10月18日(日)	南	9:00	フィールド	2020年度第5回東京都フィールド大会	花のやま	当日会場		当日会場
★	10月25日(日)	北(普)	8:30	★50・30m 30m(72射)、18m(72射)	※ 第13回東京都小学生・中学生アーチェリー大会	光が丘	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	11月8日(日)	南	9:00	フィールド	2020年度第6回東京都フィールド大会	花のやま	当日会場		当日会場
★	11月14日(土)	西	8:30	70m C50m	※ 2020年度会長杯大会	小金井	10月31日	←の1ヶ月前	西ブロック
★	12月19日(土) 20日(日)	都	9:00	18m	2020年度東京都室内アーチェリー選手権大会	葛飾区奥戸体育館	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	1月16日(土)	南	9:00	18m	2020年度東京都町田インドア大会	町田市総合体育館	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	1月17日(日)	南	9:00	フィールド	2020年度第7回東京都フィールド大会	花のやま	当日会場		当日会場
★	2月6日(土) 7日(日)	都	9:00	18m	東京インドアオープン2021	駒沢屋内球技場	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	3月7日(日)	南	9:00	フィールド	2020年度第8回東京都フィールド大会	花のやま	当日会場		当日会場
★	3月14日(日)	都	8:30	未定	2020年度夢の島射場開設記念大会	夢の島	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	3月21日(日)	北	8:30	70m C50m	2020年度スプリングカップ光が丘大会	光が丘	3月7日	←の1ヶ月前	北ブロック
★	11月28・29日	/	9:00	18m	第11回江戸川インドアオープン	江戸川区体育館	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	1月9日(土)	/	9:00	18m	2020年度高橋菅谷杯	小豆沢体育館	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	1月24日(日)	/	9:00	18m	2020年度青梅市インドアオープン大会	青梅市体育館	別紙通知	別紙通知	別紙通知
★	3月7日(日)	/	8:30	70m C50m	第40回毛利杯	小金井	別紙通知	別紙通知	別紙通知


※ 70mラウンド・C50mラウンド大会の参加資格は、全ア連会員登録者とする。

注1) 全ア連登録の関係で、この大会のみ締切日を開催日1週間前とする。

注2) 7月5日(日)の国体最終予選会が開催不可の場合、7月12日(日)に最終予選会を開催する。

※ 7月から9月迄を夏季期間とする。

※ 夏季期間の大会は2立で行う。 定員超過は抽選とする、学連の申込担当者は注意する事 (申し込みは、以前の2立の時と同じになる。)

 要熱中症対策: 夏季期間の大会は、熱中症対策として帽子と水分補給用の飲料水を用意すること。用具検査時に確認し持参無き場合は競技への参加をお断りします。

※ 夢の島のラウンドは未定

※ 4/1版の修正: タイトルの種目をラウンドに変更。青字は公認大会の表記の修正。2020年度高橋菅谷杯の追加を記載。

2020年度 競技力向上事業実施計画書

国体候補選手強化

競技名	アーチェリー		種目				
事業番号 1	種別 ※該当に●印	● 成年男子/男子	● 成年女子/女子	● 少年男子	● 少年女子	対象人数(実数)	
	実施方法	() 合宿	7 月 12 日 ~ 8 月 13 日 (泊 2 日)		監督	4 名	
	実施期日	(●) 通い	※合宿中の対外試合の有無について		コーチ	7 名	
	※該当に●印	*宿泊を伴う対外試合(※)を含む	① 大会参加 有 ・ 無		選手	12 名	
	実施会場	小金井公園、駒沢公園	(大会名:)		補充	14 名	
	所在地	東京都	② 他県等との強化試合 有 ・ 無		特別指導者	1 名	
	科目	支出金額(円)	分担金金額(円)	分担金対象内訳	計	38 名	
	1 謝金	250,000			領収書 NO.		
	2 交通費						
	3 宿泊費						
4 食糧栄養費							
5 競技用消耗品費	30,000						
6 使用料・借上料	50,000						
7 通信運搬費	2,000						
8 事務雑費	20,000						
9 その他	1,000						
合計	353,000	0					
事業番号 2	種別 ※該当に●印	● 成年男子/男子	● 成年女子/女子	● 少年男子	● 少年女子	対象人数(実数)	
	実施方法	(●) 合宿	7 月 11 日 ~ 7 月 12 日 (1 泊 2 日)		監督	2 名	
	実施期日	() 通い	※合宿中の対外試合の有無について		コーチ	6 名	
	※該当に●印	*宿泊を伴う対外試合(※)を含む	① 大会参加 有 ・ 無		選手	6 名	
	実施会場	はらっパーク宮代	(大会名: 彩の国まごころ国体記念アーチェリー大会(島村一郎杯))		補充	名	
	所在地	埼玉県	② 他県等との強化試合 有 ・ 無		特別指導者	名	
	科目	支出金額(円)	分担金金額(円)	分担金対象内訳	計	8 名	
	1 謝金	30,000			領収書 NO.		
	2 交通費	20,000					
	3 宿泊費	80,000					
4 食糧栄養費	15,000						
5 競技用消耗品費							
6 使用料・借上料	60,000						
7 通信運搬費							
8 事務雑費							
9 その他	15,000						
合計	220,000	0					
事業番号 3	種別 ※該当に●印	● 成年男子/男子	● 成年女子/女子	● 少年男子	● 少年女子	対象人数(実数)	
	実施方法	(●) 合宿	7 月 24 日 ~ 7 月 26 日 (2 泊 3 日)		監督	4 名	
	実施期日	() 通い	※合宿中の対外試合の有無について		コーチ	6 名	
	※該当に●印	*宿泊を伴う対外試合(※)を含む	① 大会参加 有 ・ 無		選手	12 名	
	実施会場	民宿はらの家グラウンド	(大会名:)		補充	13 名	
	所在地	山梨県南都留郡忍野村	② 他県等との強化試合 有 ・ 無		特別指導者	名	
	科目	支出金額(円)	分担金金額(円)	分担金対象内訳	計	35 名	
	1 謝金	250,000			領収書 NO.		
	2 交通費	300,000					
	3 宿泊費	500,000					
4 食糧栄養費	150,000						
5 競技用消耗品費	30,000						
6 使用料・借上料	60,000						
7 通信運搬費	5,000						
8 事務雑費	1,000						
9 その他	1,000						
合計	1,297,000	0					

2020年度 競技力向上事業実施計画書

国体候補選手強化

競技名	アーチェリー	種目	
-----	--------	----	--

事業番号	種別 ※該当に●印	● 成年男子/男子	● 成年女子/女子	● 少年男子	● 少年女子	対象人数(実数)		
		4	(●) 合宿 *宿泊を伴う対外試合(※)を含む	8月15日～8月16日 (1泊2日)				監督
※合宿中の対外試合の有無について ①大会参加 有・(無)				コーチ	6名			
実施方法 実施期日 ※該当に●印	() 通い				選手	12名		
	(大会名:)				補充	13名		
月 日 (日間)				特別指導者	名	計 35名		
月 日 (日間)								
実施会場 所在地			光が丘公園 東京都練馬区		宿泊施設 所在地	ホテルカデンツァ光が丘 東京都練馬区		
科目			支出金額(円)	分担金金額(円)		分担金対象経費 分担金対象内訳		領収書 NO.
支出 経費	1 謝金		120,000					
	2 交通費							
	3 宿泊費	250,000						
	4 食糧栄養費							
	5 競技用消耗品費	20,000						
	6 使用料・借上料	60,000						
	7 通信運搬費	1,000						
	8 事務雑費	1,000						
	9 その他	1,000						
	合計		453,000	0				
5	(●) 合宿 *宿泊を伴う対外試合(※)を含む	9月11日～9月13日 (2泊3日)				監督	1名	
		※合宿中の対外試合の有無について ①大会参加 (有)・無				コーチ	1名	
	実施方法 実施期日 ※該当に●印	() 通い				選手	12名	
		(大会名: ISPS HANDA CUPアーチェリー大会)				補充	名	
	月 日 (日間)				特別指導者	名	計 14名	
	月 日 (日間)							
	実施会場 所在地		岡崎中央公園 愛知県岡崎市高隆寺町字峠1番地		宿泊施設 所在地	岡崎セントラルホテル 愛知県岡崎市明大寺町耳取34		
	科目		支出金額(円)	分担金金額(円)		分担金対象経費 分担金対象内訳		領収書 NO.
	支出 経費	1 謝金	42,000					
		2 交通費	250,000					
3 宿泊費		280,000						
4 食糧栄養費		35,000						
5 競技用消耗品費		5,000						
6 使用料・借上料		40,000						
7 通信運搬費		1,000						
8 事務雑費								
9 その他		60,000						
合計		713,000	0					

2020年度 競技力向上事業実施計画書

ジュニア

競技名		アーチェリー		種目		
事業番号 (1)	種別 ※該当に●印		男子		女子	対象人数(実数)
	実施方法 実施期日 ※該当に●印 (複数不可)	(●) 合宿 *宿泊を伴う対外試合 (※) を含む	11月1日～11月2日 (1泊2日) ※合宿中の対外試合の有無について ①大会参加 有・無 (大会名:) ②他県等との強化試合 有・無			監督 2名 コーチ 1名 選手 12名 特別指導者 名 計 15名
	() 通い	月	日 (日間)			
		月	日 (日間)			
		月	日 (日間)			
	実施会場 所在地	栃木県立烏山高等学校 栃木県那須烏山市		宿泊施設 所在地	元湯 東家 栃木県那須郡那珂川町	
	科目	支出金額(円)	分担金対象経費			
			分担金金額(円)	分担金対象内訳		領収書 NO.
	支出 経費	1 謝金 42,000 2 交通費 100,000 3 宿泊費 150,000 4 食糧栄養費 10,000 5 競技用消耗品費 5,000 6 使用料・借上料 60,000 7 通信運搬費 1,000 8 事務雑費 1,000 9 その他 1,000 合計 370,000	0			
	事業番号 (2)	種別 ※該当に●印		男子		女子
実施方法 実施期日 ※該当に●印 (複数不可)		(●) 合宿 *宿泊を伴う対外試合 (※) を含む	3月11日～3月13日 (2泊3日) ※合宿中の対外試合の有無について ①大会参加 有・無 (大会名:) ②他県等との強化試合 有・無			監督 2名 コーチ 2名 選手 12名 特別指導者 名 計 16名
() 通い		月	日 (日間)			
		月	日 (日間)			
		月	日 (日間)			
実施会場 所在地		由布市湯布院スポーツセンター 大分県由布市湯布院町		宿泊施設 所在地	由布市湯布院スポーツセンター 大分県由布市湯布院町	
科目		支出金額(円)	分担金対象経費			
			分担金金額(円)	分担金対象内訳		領収書 NO.
支出 経費		1 謝金 90,000 2 交通費 1,212,000 3 宿泊費 433,080 4 食糧栄養費 54,000 5 競技用消耗品費 6 使用料・借上料 329,208 7 通信運搬費 8 事務雑費 304 9 その他 8,592 合計 2,127,184	0			

以上

2020年度予算書(一般会計)
自2020年4月1日 至2021年3月31日

東京都アーチェリー協会
(単位 円)

収入の部			項目	支出の部		
対比	前年度決算	予算		予算	前年度決算	対比
	465,000	465,000	分担金	232,000	232,000	
△19,500	5,019,500	5,000,000	登録料	3,200,000	3,182,400	17,600
			賛助会費	130,000	130,000	
			寄付金	1,000		1,000
△170,000	171,000	1,000	補助金	500,000	567,938	△67,938
△189,500	5,655,500	5,466,000	計	4,063,000	4,112,338	△49,338
			事業費			
155,500	4,244,500	4,400,000	記録会等参加費	850,000	833,000	17,000
			的代	300,000	297,854	2,146
△172,150	172,150		会場費	850,000	846,800	3,200
			畳代	150,000	344,300	△194,300
			役員手当	1,300,000	1,251,400	48,600
△8,234	8,234		賞品代	180,000	263,201	△83,201
			保険料	300,000	252,380	47,620
			備品費	600,000	580,675	19,325
			その他雑費	350,000	312,205	37,795
	25,000	25,000	公認料	100,000	105,000	△5,000
△39,800	289,800	250,000	都民大会	350,000	311,006	38,994
△64,684	4,739,684	4,675,000	記録会等計	5,330,000	5,397,821	△67,821
1,250,000		1,250,000	都室内選手権	750,000		750,000
800,000		800,000	町田インドア	600,000		600,000
10,500	1,539,500	1,550,000	東京インドアオープン	1,200,000	1,143,749	56,251
2,060,500	1,539,500	3,600,000	インドア計	2,550,000	1,143,749	1,406,251
△292,000	1,292,000	1,000,000	フィールド	900,000	1,130,600	△230,600
19,000	81,000	100,000	関東フィールド	100,000	81,000	19,000
△273,000	1,373,000	1,100,000	フィールド計	1,000,000	1,211,600	△211,600
	52,000	52,000	関東ターゲット大会	52,000	65,000	△13,000
	1,500,000	1,500,000	ジュニア育成地域推進	1,500,000	1,500,000	
563,624	1,227,346	1,790,970	トップアスリート発掘育成	1,790,970	1,227,346	563,624
			スポーツ指導員養成講座	1,000		1,000
			視察費用	200,000		200,000
			研修会参加費	20,000	16,000	4,000
200,000		200,000	祝勝会	600,000		600,000
2,486,440	10,431,530	12,917,970	当期事業費計	13,043,970	10,561,516	2,482,454
			一般運営費			
			旅費交通費	400,000	391,439	8,561
			消耗品費	200,000	167,331	32,669
			通信費	50,000	49,173	827
			印刷費	100,000	98,927	1,073
			交際費	100,000	42,000	58,000
			慶弔費	100,000	11,446	88,554
			会議費	300,000	284,784	15,216
			HP費用	500,000	104,640	395,360
			雑費	50,000	34,270	15,730
△25,400	75,400	50,000	雑収入・雑支出	50,000	1,000	49,000
901	99	1,000	利息			
290,100	159,900	450,000	公認審判員申請等	450,000	158,300	291,700
			事務費	20,000	5,180	14,820
			予備費	100,000		100,000
16,030	13,970	30,000	バッジ申請手数料			
281,631	249,369	531,000	一般運営費計	2,420,000	1,348,490	1,071,510
			特別会計へ繰入	1,553,383	1,297,960	255,423
2,578,571	16,336,399	18,914,970	当期合計	21,080,353	17,320,304	3,760,049
△1,181,478	△983,905	△2,165,383	当期繰越額			
△983,905	11,507,351	10,523,446	前期繰越額			
			次期繰越額	8,358,063	10,523,446	△2,165,383
1,594,666	27,843,750	29,438,416	合計	29,438,416	27,843,750	1,594,666

特別会計(国体強化)

収入の部			項目	支出の部		
対比	前年度決算	予算		予算	前年度決算	対比
△55,423	202,040	146,617	前期繰越額			
△22,000	202,000	180,000	予選会	250,000	227,486	22,514
△255,997	2,762,997	2,507,000	競技力向上費	2,900,000	2,871,772	28,228
23,760	226,240	250,000	関東ブロック大会参加費	800,000	868,273	△68,273
1,152,960	447,040	1,600,000	国体参加費	2,000,000	1,002,099	997,901
2,083,844	416,156	2,500,000	ジュニア強化費	2,550,000	426,846	2,123,154
537,977	262,023	800,000	オリンピック候補選手支援	810,000	273,397	536,603
55,423	1,297,960	1,353,383	本会計繰入			
			予備費	27,000		27,000
△34	34		利息			
			次期繰越額		146,617	△146,617
3,520,510	5,816,490	9,337,000	国体計	9,337,000	5,816,490	3,520,510

2020年度予算説明

【一般会計の概略】

- ①全体としては前年度決算を中心に、過去4年度決算を参考に組みました。
- ②COVID-19の影響により既に中止、又は今後中止の事業につきましても、4/1時点の事業計画に基づき予算編成を行っているため、予算が盛られております。
- ③単年度収支につきましては、大きな四角の下から4行目・5行目をご覧ください。
- ④当期収入が18,914,970円、支出が21,080,353円で2,165,383円の赤字です。
- ⑤繰越金は10,523,446円から8,358,063円に減ります。

【項目別説明】

前年度決算と大きく変えた項目と内容が分かりづらい項目につきましてご説明します。

寄付金	科目存置として1千円を計上します。
補助金	都ア協推薦の全ア連役員会費と国際大会出場の都ア協会員への補助金です。
記録会参加費	従来強化選手の記録会参加費は無料としていましたが、2020年度から支払ってもらうことにしました。(約20万円)
畳代	2020年度からインドア大会の畳代はインドア大会に按分して計上します。 駒沢公園で15万円分の畳を購入します。
賞品代	都フィールド選手権・都ターゲット選手権の上位者への無料参加券として8万円、 入賞バッジは2019年度からの在庫もあり10万円を計上します。
備品費	イアンセオ関連で50万円、その他で10万円を計上します。
その他雑費	主に倉庫代ですが、小学生・中学生アーチェリー大会の都ア協負担金と 指導員更新研修の会場費等も含めます。
公認料	収入は、@5,000×4大会(江戸川・高橋菅谷杯・青梅の各インドア、毛利杯)と 2019年度に新型コロナウイルス対策で中止した大会の全ア連からの返金です。
都民大会	都体協の指示で既に中止が決まりましたが、4/1時点の計画のため計上しています。
町田インドア	2020年度は町田インドア大会を開催し、項目を新設します。
ジュニア育成	収入・支出は都体協と打合せ済みの予算額です。
トップアスリート	収入・支出は都体協と打合せ済みの予算額です。
スポーツ指導員養成講座	科目存置として1千円を計上します。
祝勝会	国体で優秀な成績を修めることができれば、祝勝会を行います。 参加者から会費をいただき、実質的な支出は40万円になります。
HP費用	多少の手直しと維持費を計上します。
公認審判員申請等	今年は審判員資格更新の年に当たり、4年前の決算額と同等の額を計上します。
特別会計	予算は20万円アップの170万円ですが、特別会計前期繰越金を差し引きます。 20万円は強化選手の記録会参加費です。